

01 教会ニュース

聖書がまことであることを立証する「ムアンの甘い水」

14年間、答えといやしのみわざで神の愛と力を体験するよう  
にしてきたムアンの甘い水とその水族館をのぞいて見よう。

02 いのちのみことば [知恵シリーズ4]

寛容の知恵

心に真理が豊かに望んで、自分のものをすべて渡せる寛容の心に変えられれば、神に大いに祝福される。

03 企画特集

地球の初めの姿は？

創造主なる神が愛する子どもたちのために細やかな愛をもって造られた原始地球の姿を通して、その深い愛を感じてみよう。

支教会5月スケジュール

04 証し

「神様が全部解決してくださいました」

息子の骨化性筋炎がいやされて初めの愛を回復した韓国のバク・セボム執事と不眠症がいやされて明るい性格に変えられたタイのシュリ・ブントン聖徒の証し。

# 万民ニュース

第138号 2014. 4. 27.

## MANMIN NEWS

TEL: 82-2-818-7042

www.manmin.org

## 神の愛と力を体験させてくれるムアンの甘い水

### マラの苦い水が甘い水に変わった聖書のみわざを再現



数千年前、ノアの洪水当時、海水魚と淡水魚が共存していた聖書のみわざがムアンの甘い水にも現れている(上段左は2007年、ムアンの甘い水水族館の開館を迎えて祈る堂会長イ・ジェロク牧師)。

万民中央教会のムアンの甘い水水族館は教会を訪問した海外のお客様の欠かせない観覧コースでもある。ここには毎年数多くの方が訪ね、海水魚と淡水魚が共存している珍しい現場を目撃する。

海水魚と淡水魚は比重(塩分)、環境変化に伴う適応能力など生存要件が違うので、同じ水質で共存することがやさしくない。しかし、ムアンの甘い水水族館では、トゲチョウチョウウオ、ラクーンバタフライフィッシュ、パウダーブルータン、ブルーリングエンジェルフィッシュ、フレンチエンジェルフィッシュなどの海水魚と、ゴールデンバルブ、レッドスポットセベラム、シルバーシャークなどの淡水魚を同じ水槽で飼っている。

ムアンの甘い水管理委員会総務のキム・ウイテク執事は「専門家やマニアが来て、水の管理と魚の状態を見て驚きます。夢の水槽だと言います。養魚難

易度が高い魚種と一緒に飼っているのに、魚の活性度が非常に良いです」と語る。人間の常識を超えて、海水魚と淡水魚が最上の状態で共存できるのは、ムアンの甘い水に神の力が込められているからだ。

ムアンの甘い水の源泉地、全羅南道ムアン郡ヘジェ面にあるムアン万民教会(担任キム・ミョンスル牧師)は四面が海で囲まれていて、数年間、飲み水の供給が円滑でなかった。しかし、聖書に記されているマラの出来事(出15:25)が起きることを期待して、ムアン万民教会の聖徒たちは信仰によって祈った。

そして2000年3月5日、堂会長イ・ジェロク牧師の時間と空間を超えた祈りを通して、海の塩辛い水が飲める甘い水になった。さらに信仰によって用いるとき、いやしと答えのみわざが現れ、この奇跡の現場に足を運ぶ人が絶えない。

また、ムアンの甘い水は2007年、アメリカ食品医薬品局(FDA)の検査で安全性と優秀性が確認された。ミネラルが豊富だし、カルシウムは世界的に有名なわき水より3倍以上高いことがわかった。また2010年、追加水質検査でアメリカ輸出品飲料水の資格を得、2013年、アメリカ特許庁での商標登録を終えた。

今年3月6日にはムアン万民教会で「奇跡のムアンの甘い水14周年記念行事」があった。この日、講師のイ・スジン牧師は「幸いな人々」(マタイ13:16-17)というメッセージを取り次ぎ、チョン・グヨン牧師が祝辞を述べた。続きムアンの奇跡の丘で、チャン・スンヨン執事の司会で本教会のクリスタルシンガーズと光の声重唱団の祝賀公演があった。また、ムアン郡のキム・チョルジュ郡長、ムアン郡議会のチョン・チャンス議員などの来賓と住民が参加し、神に感謝と栄光を帰した。



# 寛容の知恵



堂会長イ・ジェロク牧師

「しかし、上からの知恵は、第一に純真であり、次に平和、寛容、温順であり、また、あわれみと良い実とに満ち、えこひいきがなく、見せかけのないものです。」  
(ヤコブ3:17)

同時に真理の自由があるので、自分が持っているものをすべて渡せる心」である。

私たちが物質はもちろん、時間と努力、関心、仕え、いのちまでも渡せるには、真理が心にぎっしり臨まなければならない。豊かな真理の心ですべてを渡してください。最も良いモデルは、まさにイエス様である。神の御子であるイエス様には、何の罪も咎もなかった。その心が完全な真理そのものだったし、神のみこころどおり生きながら、ご自分のすべてを渡してください。

イエス様はまともに召し上がることも休むこともできなくても、御国の福音を伝えて、病気の者をいやされた。魂のために多くの労苦と涙を注いで、結局はいのちまで渡してくださいだったのだ。罪も咎もない方が、罪によって永遠に死ぬしかない人々を救うために、代わりに十字架につけられた。イエス様は豊かな真理の心でご自分をすべて渡されることによって数えきれないほどの魂を救い、天国へと導かれたのである。

皆さんはどれだけ自分を渡したでしょうか？ 仮に大きい損をしても、自分のものを与えることができるでしょうか？ 自分の利益と好み、自尊心、主張などにこだわるなら、自分を渡せないのである。

## 2. 寛容の知恵によって受ける祝福

この世では、自分のものを他人に渡さないで、よく守ってこそ賢いと言われていて、一つを与えれば、それ以上を受けてこそ賢いと思う。しかし、〈使徒20:35〉には「主イエスご自身が、『受けるよりも与えるほうが幸いである』と言われた」とある。主の御名によって施すことが祝福される道であり、まことの知恵なのだ。

自分のものを豊かに渡して仕えたとき、決して損をするのではなく、当面の利益とは比べられない、人の心をつかむようになる。まさにこれが豊かな寛容の心から出た知恵の実なのである。

心に憎しみ、憤り、欲、移り変わることなど、真理に逆らうものがあるほど、ゆったりして寛大な姿になれない。だから寛容を、ただ「自分をすべて渡すこと」ではなく「真理が心に豊かに臨み、同時に真理の自由があるので、自分が持っているものをすべて渡せる心」と言ったのである。

創世記13章を読むと、アブラハムとお

いのロトが神に祝福されて家畜が多くなると、限られた地で水と草を得なければならなかった。家畜の牧者たちの間に争いが起こった。この時、アブラハムはロトに「もしあなたが左に行けば、私は右に行こう。もしあなたが右に行けば、私は左に行こう。」(創世記13:9)と言う。つまり、ロトが行く先を選ぶなら、自分は他のところに行くという意味である。するとロトは自分の利益を追って、どこもよく潤っている肥えた地を選んで離れて行った。

人としての道理を言うなら、当然ロトは目下なので、牧者たちが争ったと聞いたなら、おじが気を遣わないように先に対応しなければならなかっただろう。だがアブラハムは、恵みも知らずに離れて行ったロトのことを何とも思わなかった。自分のものを渡して、もつとくれと言われても与えられる、広い心だったからである。

それなら、アブラハムがロトに譲ったので損をしたでしょうか？ そうではない。神は善を行った彼に、東西南北、見渡している地全部と、地のちりのように数えることができないほどの子孫を与えよう約束された。アブラハムはあふれるほど寛容を施し、自分が当然すべきこと以上の善を行ったので、このような祝福が受けられる公義が成り立ったのである。

## 3. 寛容から来る真理の自由

〈ヨハネ8:32〉に「そして、あなたがたは真理を知り、真理はあなたがたを自由にします。」とある。真理である神のみことばどおり生きられない人は、真理が鎖のように思われるが、真理を愛して行う人は自由を感じられる。

たとえば、犯罪者は警察を見ればギクツとするが、善良な市民は警察を見ても怖くない。むしろ有難くて心強いのである。同じように、真理の中に生きている人は神の法が愛であり、祝福の通路であることを知っているのが喜び。

安息日を完全に守る信仰がない人は「安息日を守りなさい。安息日には営業してはいけない。世の娯楽を求めてはいけない」というみことばが鎖のようにきつく感じられる。しかし、心の芯から喜んで安息日を守る人はどうだろうか？ 主日を守るなら神の霊的主権を認めることだから、平安と祝福が臨むということを信じるので、主日が待ち遠しくなる。だから、安息日を

守りなさいという真理のみことばを行いな

がら、喜んで自由を得るようになる。また別の例として、私たちが憎しみを捨て去れば、心が軽くて幸せになる。真理が罪のくびきを解いて、自由にしてくれるからである。真理が心に満ちているなら、自分だけでなく相手にも自由を与えることができる。相手が真理のとおり生きていないからといって、自分の思いに合わせてさばいて罪に定めるのではなく、真理のとおり生きられるように助けるのだ。

心に真理が満ちているとは、真理を頭で知っているという意味ではない。〈第一コリント8:1〉に「知識は人を高ぶらせ、愛は人の徳を建てます。」とある。真理を頭だけで知っている人は、極めて小さいことを知っても、まるですべてを知っているかのように錯覚する。こういう人は相手に仕えられたい姿を見れば、すぐさばいて罪に定める。「あの人は本当に心が高いな！」と思うのだ。しかし、自分が「兄弟をさばいてはならない」というみことばに反していることは悟れない。

真理が満ちていて寛容の心になれば、相手の信仰の量りに合わせて見てあげられる。みことばで正しい正しくないが見分けられるが、相手の過ちと真理に逆らう姿を愛でいておおってあげる。過去に数多くの過ちがあった自分も主の愛と憐れみをいただいたように、相手を憐れむのである。

そして、人の心を痛めない。たとえ相手が悪を行うとしても、さばいて罪に定めないで、その人を導き入る魂とあって真理に導き入れてあげる。このような心に変えられるとき、相手をいのちに導く知恵を得るようになる。これが「寛容から来る知恵」である。

愛する聖徒の皆さん、

心を真理で満たして寛容になれば、神の愛があふれて豊かになる。自分のものを分け与えても惜しくないし、他の人が自分よりうまくいくのを見ても、ねたんだりそねんだりしない。相手ももっとうまくやれるように助けることもできるし、さらに多くを味わうように自分のものまで渡せるのだ。

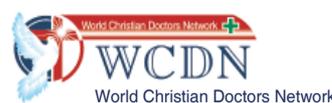
皆さんも寛容の知恵をいただいて、与えるほうが受けるほうより幸いであり、仕える者が偉い者になることを悟って、真理による自由を得られるように、主の御名によって祝福して祈る。



Tel: 82-2-818-7042, 7063  
Fax: 82-2-818-7048  
www.manmin.org  
ksy7042@hotmail.com



Tel: 82-2-824-7107  
Fax: 82-2-813-7107  
www.gcntv.org  
webmaster@gcntv.org



Tel: 82-2-818-7039  
Fax: 82-2-830-5239  
www.wcdn.org  
wcdnkorea@gmail.com

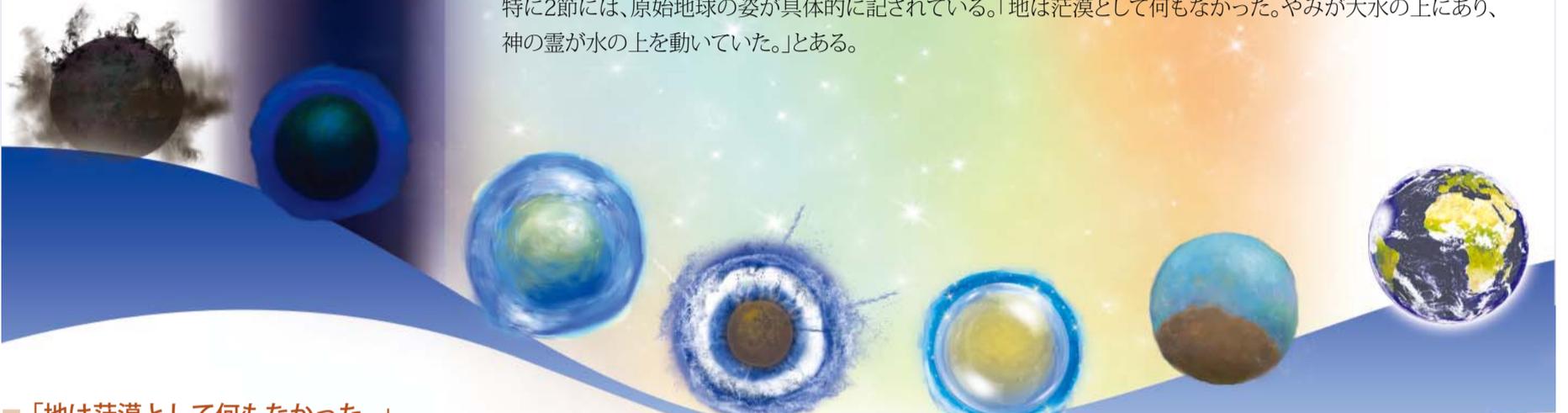
万民ニュース

Japanese

発行人: イ・ジェロク  
編集者: ビン・ゲンソン  
www.manmin.org/Japanese  
www.manminnews.com  
編集発行: 万民中央教会  
〒152-848 韓国ソウル市ククロ区デジタル路26キル29  
TEL: 82-2-818-7042 FAX: 82-2-818-7048

# 原始地球の姿はどうだったのだろうか？

地球の表面の3分の2は海で覆われており、太陽系の惑星のうち地球にだけ海がある。それなら、海はどのようにできて、地球が造られたとき、原始地球ははたしてどんな姿だったのだろうか？聖書66巻の最初の巻、創世記1章を読めば、創造主なる神が天地万物を創造された過程が詳しく記されている。特に2節には、原始地球の姿が具体的に記されている。「地は茫漠として何もなかった。やみが大水の上にあり、神の霊が水の上を動いていた。」とある。



## 「地は茫漠として何もなかった。」

創造主なる神が地球を造られた時には、地殻と大気が不安定な状態だった。地殻変動と火山噴火のような地質活動が活発に起きていた。大気中でもいろいろな複雑な反応がずっと起きていた。

科学者たちも地球の初期状態について、地層では活発な地殻活動があり、大気中でも多様な化学反応が起きていたと推測している。それをビッグバンから生じた地球が自分の姿を整えていく過程だと言う。

しかし、実はビッグバンのゆえでなく、神が地球を造られた過程がそうだったのだ。神は人間耕作の場となる地球を造られたとき、永い年月、活発な地殻活動と大気中のいろいろな反応を通して基礎を固める過程を経られた(ヨブ38:4; へ

ブル1:10)。人間が生きていくのに適した大地と空気を造られたのである。

## 全能の創造主なる神がなぜ初めから完璧な地球として造らないで、基礎を固める過程を経られたのだろうか？

人が建物を建てる時、まず土地の基礎を固めて骨組みを作る過程がどうしても必要のように、霊である創造主なる神も、肉の世界の秩序に従って地球を創造されたからだ。また、基礎を固める過程を経られたことは、人の子らに向け

られた父なる神の愛の表現と言える。

愛する家族が住む家を作るとしたら、長い時間がかかって多くの労苦が伴っても、最善を尽くして建てようとするだろう。ひとりひとりの好みを考慮して、詳しく様子を調べるが、うれしく幸せな心で設計して建築するだろう。

このように、創造主なる神も愛の心を込めて、永い年月にわたって地球を造られた。永遠に愛を分かち合うまことの子どもを得るために、御父、御子、御霊の三位一体の神はまことを尽くして地の基礎を固めて空を造られ、最適の環境を造られたのである。

## 「神の霊が水の上を動いていた。」

創造主なる神はやがて人間耕作の場になる地球をあまねく動きながら、六日創造に必要なものは何でも、どう造るのかを調べられた。ところで、この時、神の霊が水の上を動いていたということから見て、当時地球が水で覆われていたことがわかる。神は永い年月にわたって地球の基礎を固めた後に、地球を水で覆われたのである。

当時、地球を完全に覆っていた水はどんな水だろうか？創造主なる神の御座から流れ出るいのちの水だった。創世記1章9節に「神は仰せられた。『天の下の水が一所に集まれ。かわいた所が現れよ。』そのようになった。」とあり、第二ペテロ3章5節には「すなわち、天は古い昔からあり、地は神のことばによって水から出て、水によって成ったのであって、」とある。つまり、地が水の中にあつたが、その後現れたということだ。

## それなら、胎児を包む羊水のように神が原始地球をいのちの水で覆われた理由は何だろうか？

これは、やがて人をはじめすべての生命体が創造されて、地球で生きていける環境を造るためだった。愛なる神は地球

に神の御座のいのちの水を引いて、生命体が生きていける基本環境を造ってくださったのである。

その当時、すっぱりのいのちの水で覆われていた地球の姿は、まるで誕生を待っている胎児がお母さんの羊水の中にいるようだった。羊水が胎児を包むことで胎児の体温調節を助け、外部の衝撃や細菌感染から守る。胎児は胎に宿った後、羊水の中にながら、へその緒を通してお母さんから栄養を供給されて、完全な人の姿を整える。そして、時が満ちれば、世に出てくるようになる。

地球もやはり、いのちの水で覆われていた期間に、無数の生命体が生きられる基本的な環境を作ったのである。ここで私たちが悟るべきことは、人をはじめすべての生命体は水なしでは絶対に生命を維持できないということだ。また、この水は神が下さったものだから、人は神を離れては決して生きられない存在であることを悟らなければならない。愛なる神はいのちの水で地球を覆いながら、すべての人の子らが神にあって永遠のいのちを得てほしいと望んでおられたのである。また、いのちの水は非常に清く澄んでいる。創造主なる神はすべての人の子らが人間耕作を受けて、このいのちの水のような心になってほしいと願われた。何の傷もしみもない心、いの

ちの水のように清く澄んだ心を持った神のまことの子どもとして出て来るように願っておられる。水は汚いものを洗い落とすきれいにする。霊的な水である神のみことばも、主にあつて霊的な生命を維持するのに必須であり、汚くて醜い罪と悪を洗い落とす役割をしている。

## 創造主なる神はすっぱりのいのちの水で覆われていた原始地球を、どう今日のような地球に造られたのだろうか？

創世記1章3節以下を読めば、神が六日の間、天地万物を創造された過程が詳しく記されている。特に天地創造の第二日には、原始地球を覆っていた水の間には大空、すなわち、天を造られて、大空の上の水と大空の下の水に区別された(創1:6-8)。その当時、地球には高い山も深い谷もなく、全体が平らだったので、神は天地創造の第三日に北極に大きいくぼみを作って、大空の下の水をそこに集めて「海」と名づけられ、現れたかわいた所は「地」と名づけられた(創1:9-10)。その後、天地創造の第四日には太陽と月、星を創造して、地殻変動を通して一つにかたまっていた地はいくつかの大陸に、一所に集まっていた海はいくつかの海に分れるようにされた。そうして今日のような地球の姿になったのである(創1:14-19)。

### 5月支教会スケジュール

|          |        |                        |          |         |                           |
|----------|--------|------------------------|----------|---------|---------------------------|
| 5月3日(土)  | 大阪万民教会 | ハンカチ聖会(講師:イ・ヒョン牧師)     | 5月25日(日) | 東京万民教会  | 権能いやし聖会(講師:崔ヒョンナン牧師)      |
| 5月4日(日)  | 大阪万民教会 | 創立15周年記念礼拝(講師:イ・ヒョン牧師) | 5月28日(水) | 飯田万民教会  | 権能いやし聖会(講師:柳スズギル牧師)       |
| 5月21日(水) | 松本万民教会 | 権能いやし聖会(講師:伊藤正明牧師)     | 5月31日(土) | 名古屋万民教会 | 癒しの集会(講師:時國みや子牧師)         |
| 5月24日(土) | 別府万民教会 | 権能いやし聖会(講師:加藤勲牧師)      | 5月31日(土) | 舞鶴万民教会  | 権能のハンカチいやし聖会(講師:キム・マルコ牧師) |
| 5月25日(日) | 沖縄万民教会 | 権能いやし聖会(講師:山下好美牧師)     |          |         |                           |

# 「骨化性筋炎のためにできた 9センチの骨化した組織がなくなりました」

パク・セボム執事(韓国、キムヘ万民教会)

「ああっ！どうしよう！ミンシク～」

2013年9月30日、夕方7時頃でした。息子のミンシク(9歳)が信号が青に変わって、急いで渡っている時に、走ってきたタクシーにはねられるという交通事故に遭いました。目前で起きたことなので、私はどうしてよいかわかりませんでした。ミンシクの体は信号の高さぐらいに上がって落ちましたが、病院のレントゲン撮影の結果、驚くべきことに別に異常なしということでした。けれど、お医者さんは交通事故だから様子を見なければと言いました。家へ帰った後、ミンシクは車とぶつかった右膝の下に血腫ができて、パンパンにはれ上がったのです。

時間が経っても引かなくて、10月14日、病院にまた行きました。お医者さんは毛細血管が拡張しているから、ただ血を除去するだけでいいと言いました。それから大腿部のレントゲンを撮ってもらいましたが、思いもよらず骨化性筋炎と診断されたのです。

「骨化性筋炎」とは、筋肉組織が骨化(石灰が沈着しながら骨組織が形成されること)する珍しい疾患でした。後でわかったことですが、驚いたことに骨化した部分の長さが9センチもありました。



祈りを受ける前:右大腿部  
骨化性筋炎(9cm)が見られる

祈りを受けた後:骨化性  
筋炎が消失

ミンシクは前に堂会長イ・ジェロク牧師先生の祈りを通してアトピー性皮膚炎と膿痂疹、手足口病、脚のじん帯が伸びたことなどがいやされたことがあるので、手術しないで信仰によって神様にゆだねました。

息子と私は今年1月の一か月間、マンミン祈禱院の集会に参加しました。最初の時間から神様は水を注ぐように大きい恵みを注いでくださいました。聖霊の火が臨み、全身が熱くなって、たましいを砕いて罪を告白する恵みを下さったのです。

私は初めの愛が冷めて区域長の使命をよく果たさなかったこと、聖徒さんたちの心を傷つけたことなどを徹底的に悔い改めました。ミンシクも「お母さんの言うことを聞かなくてごめんなさい」と涙を流しながら悔い改めました。何より私が信仰生活を正しくできなくてこんな事が起こったようで神様に申し訳なく、ミンシクにもすまなく思いました。

毎日、集会で説教を聞いて自分自身を発見しました。また、いやされるように祈って、心を配ってくださったマンミン祈禱院イ・ボンニム院長先生の愛に涙が出ました。

それから1月29日、聖徒の皆さんと一緒に堂会長先生に旧正月の挨拶をした時でした。「骨化性筋炎が完全にいやされたいです」という心の願いを持って握手をしましたが、その瞬間いやされたと確信しました。

わくわくしながら2月25日、病院に行きましたが、骨化性筋炎がなくなったことが確認できました。9センチもあった骨組織が神の力ですっかりなくなったのです。ハレルヤ！骨化性筋炎をいやしていただき、恵みに満たされた信仰生活ができるように導かれた三位一体の神様に、すべての感謝と栄光をお帰しします。

## 「主にあって健康に生きる 方法がわかりました」



シュリ・ブントン聖徒(タイ、チェンライ万民教会)

私は両親と早く死別して貧しい中で育ったので、感情を表に出さないうえに抑え込む性格でした。しかも家庭のいろいろな問題で神経が鋭敏になり、不眠症で苦しんでいました。睡眠薬をのんでやっと少しでも眠れたし、ひどい時は死への恐れが私を襲ってきました。それでいつか教会を訪ねて行き、安らぎを得ようと思いましたが、まことの安息を味わえませんでした。

2012年初め、チェンライに引越しましたが、チェンライ万民教会のイ・スノク宣教師先生に伝道されました。タイ語の「万民ニュース」を読んで感動し、2013年3月、教会に出席するようになりました。タイのチェンライ万民教会(担任イ・ジェウォン伝道師)はGCN放送でソウルにある万民中央教会の礼拝実況を見ながら一緒に礼拝していました。

私は堂会長イ・ジェロク牧師先生の説教を聞きながら、これまで隣人と平和を保てなくて、言葉で傷つけたことなどを悔い改めました。特に主日を完全に守るべきだという説教を聞いた後には、主日大礼拝と夕方礼拝をささげて、敬虔に主日を過ごすようになりました。

その後、不眠症がすっかりいやされました。熟睡できるということがどれくらい幸せなことでしょうか。今年に入っては首の後ろがはれ上がり、痛みがひどかったのです。神の力でいやされようと、今年2月2日、主日夕方礼拝の時に堂会長先生のいやしの祈りを受けた後、痛みがなくなっはれが引きました。ハレルヤ！

前は少しだけ体に異常があれば病院に走って行きましたが、今は薬と関係なく健康に生きられるということがすばらしいです。また、神様のみこころを正しく知って信仰生活ができるということが夢のようです。私の暗く鋭敏だった性格を明るく活気あふれるように変えてくださった神様は、本当に最高のお医者さんです。最近、私は神様の愛と力を隣人に伝えて、幸せな信仰生活をしています。すべての感謝と栄光を三位一体の神様にお帰しします。



主日大礼拝、主日夕方礼拝、金曜徹夜礼拝はソウルの万民中央教会の礼拝をNSS-6衛星で同時にささげています。

・イエス・キリスト飯田万民教会  
〒395-0807 長野県飯田市鼎切石 3883-4  
T) 0265-56-8286  
<http://iidamanmin.to.cx/>

・名古屋万民教会  
〒465-0014 名古屋市名東区上菅 1-916  
T) 052-774-8874

・イエス・キリスト山形万民教会  
〒999-3716 山形県東根市蟹沢 1486-4  
T) 0237-43-0771

・イエス・キリスト別府万民教会  
〒874-0924 大分県別府市餅ヶ浜町 4-41  
T) 0977-23-8980

・イエス・キリスト大阪万民教会  
〒591-8023 大阪府堺市中百舌鳥町 5-775-15  
T) 072-220-5289  
<http://www.osmanmin.com/>

・イエス・キリスト旭川万民教会  
〒071-8144 北海道旭川市春光台4条 3丁目 11-23  
T) 0166-53-0652

・イエス・キリスト東京田端万民教会  
〒114-1102 東京都北区田端新町3丁目36-1 栄ビル2F  
T) 03-3809-3326  
<http://tabata.manmin.or.kr/>

・イエス・キリスト松本万民教会  
〒399-0033 長野県松本市笹賀 4343  
T) 0263-57-0003

・イエス・キリスト舞鶴万民教会  
〒624-0913 京都府舞鶴市上安久 138  
T) 0773-75-5656  
<http://www.manmin.jp/>

・岡山万民教会  
〒706-0002 岡山県玉野市築港1丁目7-26  
T) 0867-72-7276

・イエス・キリスト銚田万民教会  
〒311-2102 茨城県銚田市台濁沢1080-6  
T) 0291-39-9177

・イエス・キリスト東京万民教会  
(東京万民宣教センター)  
〒167-0051 東京都杉並区荻窪 2-29-13  
T) 03-6915-1740

・イエス・キリスト沼津万民教会  
〒410-0802 静岡県沼津市上土町6第一ビル2F  
T) 055-952-6861

・イエス・キリスト沖縄万民教会  
〒901-2212 沖縄県宜野湾市長田1-28-10 サンライフ米須301号  
T) 098-988-9472